

関西電力グループの価値創造プロセス

存在意義
Purpose

「あたりまえ」を守り、創る

Serving and Shaping the Vital Platform for a Sustainable Society

大切に
する
価値観
Values

公正 × 誠実 × 共感 × 挑戦
Fairness × Integrity × Inclusion × Innovation

外部環境認識

INPUT

事業活動

OUTPUT

OUTCOME

2023年度実績

投下資本

財務資本

- 経常利益 …………… 7,659億円
- FCF …………… 7,269億円
- 自己資本比率 …………… 25.2%
- ROA …………… 8.9%

製造資本

- 事業所 関西電力(株) 219カ所
- 関西電力送配電(株) 1,101カ所
- グループ企業 …………… 99社
- 発電設備 …………… 166カ所
- 送電、配電設備 2,785万kW

知的資本

- 安全・安定供給、品質にかかわる技術力・ノウハウ
- AI技術、ビッグデータ

人的資本

- 連結従業員 …………… 31,437人
- ダイバーシティの推進
- イノベーション・DX人材

社会・関係資本

- お客さまとの信頼関係
- グループ事業を通じた顧客基盤
- 関西地域との強固なつながり
- サプライヤーとの協力関係

自然資本

- 発電用燃料
- 発電用水

VX

Value Transformation

サービス・プロバイダーへの転換

VX投資：1,200億円
(2021-2025年度累計)

EX

Energy Transformation

ゼロカーボンへの挑戦

EX投資：1兆500億円
(2021-2025年度累計)

KX

Kanden Transformation

BX

Business Transformation

強靱な企業体質への改革

コスト構造改革：900億円
(2025年度単年)

事業運営の大前提

ガバナンス確立とコンプライアンスの推進

→P.31

関西電力グループのマテリアリティ

→P.17

2023年度実績

エネルギー事業 →P.89

- 経常利益：5,838億円
- ROA：7.7%
- GHG排出量
- Scope1：1987.8万t-CO₂eq
- Scope2：0.4万t-CO₂eq
- Scope3：3,596.2万t-CO₂eq
- 総販売電力量：1,347億kWh

送配電事業 →P.98

- 経常利益：1,240億円
- ROA：5.1%
- 一軒あたりの平均停電時間：9分

情報通信事業 →P.103

- 経常利益：474億円
- ROA：14.4%
- MVNO(mineo)獲得件数：130万件
- FTTH(eo光)獲得件数：170万件

生活・ビジネスソリューション事業 →P.105

- 経常利益：223億円
- ROA：3.0%
- 「シエリア」ブランド
- 住宅供給戸数：7,255戸

2025年：短期の目指す姿

経営資本

財務資本

- 経常利益 …………… 3,600億円以上
- FCF …………… 1,000億円以上
- 自己資本比率 …………… 28%以上
- ROA …………… 4.4%以上
- ROIC …………… 4.3%以上

製造資本

- 原子力7基の安全運転継続、運用高度化
- 再生可能エネルギーの主力電源化

知的資本

- ゼロカーボンの実現に向けた新たな技術
- 社会課題解決に資するNo.1イノベーションの実現や研究開発活動の推進

人的資本

- 女性管理職(役職者)比率向上
- 採用における女性比率
- 事務系40%以上、技術系10%以上
- イノベーション、DX人材の育成

社会・関係資本

- 多様化するお客さまニーズの拡大に寄り添った新たな価値を提供

自然資本

- ゼロカーボン発電国内No.1
- Scope1・2排出量 …………… ▲55% (2013年度比)

2030~50年：中長期の目指す姿

- 事業ポートフォリオ エネルギー：非エネルギー=2:1の利益バランス(2035年)
- 経常利益 …………… 6,000億円程度(2035年目途)
- 自己資本比率 …………… 30%以上(2035年目途)



ゼロカーボンビジョン2050

- 再生エネルギーの主力電源化 1兆円規模の投資および国内新規開発500万kW、累計開発900万kW規模(2040年)
- CO₂排出量ゼロ(2050年) Scope1・2排出量 ……▲70%(2030年) Scope4 ……▲50%(2030年) Scope4 ……▲700万t以上削減(2030年)
- 社有車電動化率 …………… 100%



ゼロカーボンロードマップ

- 多様化するお客さまニーズの拡大に寄り添った新たな価値を提供
- HSDC事業：1兆円以上の投資、総受電容量900MW(2035年頃)
- 分散型サービスプラットフォーム事業：売上高300億円、市場取引額250万kW(2030年)

事業環境の変化

- 脱炭素化の潮流加速
- DXの加速
- 需要の低迷
- 原油価格の下落
- 再エネの大量導入
- 電力取引価格の低下

社会的課題

- 地球温暖化
- 自然災害
- 天然資源の枯渇
- エネルギーの安定供給
- 感染症への対応
- 人口減少・少子高齢化
- 低経済成長

ESG・社会課題解決

